

平成18年度 予算審査特別委員会



西小学校での現地視察

予

算審査特別委員会を議長を除く十四人で構成し、三月十三日から十六日まで開きました。初日は工事予定箇所を現地視察し、二日目からは会議室で町長をはじめ関係職員の出席を求め、一般会計と公共下水道事業・国民健康保険・老人保健・介護保険の各特別会計および水道事業会計を慎重に審査しました。その結果、一般会計は一部を修正し、介護保険特別会計については賛成多数、その他の予算については、すべて全会一致で認定しました。

歳入

Q 町民税の増加した理由は何か。

A 個人所得の伸びと定率減税の縮小や老年者控除の廃止の影響である。

Q 今後の収納対策はどうか。

A 税務署OBを雇用し、収納率アップを目指す。

Q 物品売払収入と何を売却するのか。

歳出

A 放置自転車を約八百台売却する。

50町制施行 周年記念

Q 広報展示事業とは。

A 海田市町と東海田町とが合併して五十年を記念し、ふるさと館において、第一号から現在までの町広報誌を展示するもの。

Q 記念事業では、どのようなことを行うのか。

A 式典や、NHK特別巡回ラジオ体操など各種行事を開催する。また、総合公園に桜の記念植樹を行う。

Q クラシックコンサートが増えているが。

A 町制施行五十周年を記念して、奏者を一名増員し、クラリネットを加えた五人になるため。子どもたちにプロによる公開レッスンを行う。



N響のメンバーによる弦楽四重奏

総務

住民活動センターとは何か

Q 窪町にある住民活動センターの内容は、何をするのか。

A 自治会連合会などの事務局を統合して地域の意見を集

民生

生活相談は、大丈夫なのか

Q 日系人労働者生活相談が週五日から三日に減るが大丈夫か。

A 日常のこまかい相談ごとは、日系人どうしで解決しており、十分対応できると考える。

Q 町が委託している事業の中で、シルバー人材センターと民間会社とが競合するものがあるが、どうするのか。

A 可能な部分は、競争入札にしていく。

Q 福祉センターに指定管理者制度を導入するが経費面ではどうか。

A 平成十七年度に比べ約30%、千八百万円の削減になる。

Q 環境調査は何回実施するのか。

A 騒音は年一回、水質は八回、大

気については毎月調査を実施する。

Q 町の環境は良くなっているのか。

A 大気は少し悪化しているが、瀬野川の水質は良くなっている。



しっかり頼みます

A 今年度も三人体制で、十八時から二十四時まで行う。

Q 町内防犯パトロール事業は、

A システムを更新し、住民サービスの向上を図るもの。

Q 電算システム管理事業とは何か。

A 定期的に健康診断を実施している。メンタルヘルスのケアに関しては特に注意をしていく。



瀬野川のカモたち

衛生

奨励金の減額はなぜか

Q 自治会に交付している資源回収奨励金が減額となっているのはなぜか。

A 職員が一名減となったことから、直営の回収ができなくなり、民間に委託するため。

Q 自治会の受取額は、どれぐらい減額になるのか。

A およそ30%の減となる。

建設

JRとの協議はどうなる

Q 海田市駅のエレベーターは、どこに設置するのか。

A 北口と南口に一基ずつ設置する。

Q ホームに降りるエレベーターの設置と、ホームの段差解消はどうか。

A 引き続きJRと交渉していく。

消防

防災対策は万全か

Q 町内にある消防栓ボックスはどうしていくつもりか。

A 現状を確認し、壊れているものは撤去する。新たに設置や修理はしないので、将来的には全廃の方向である。



海田市駅の北口です

教育

不審者対策はどうする

Q ネット銃とはどのようなものか。



マイクではなくネット銃です

A 八時から十八時まで町内の学校、保育所や地下道などを巡回警備するもの。

Q 中学校のデリバリー給食は注文数が減っていると聞か、どう考えるのか。

A 保護者が作る弁当が基本であり、デリバリー給食はそれを補完するもので、現状で良いと考える。

Q 女性消防団員を積極的に募集し、一つの班を作ってはどうか。

A 現在の班構成が地域別になっているので、難しい。

Q 何台購入するのか。

A 各校五台ずつ。



奨励金が減ります



A ポスターを早め
に貼るなど、検
討してみる。

Q 秋の海田町音楽
祭は、すばらし
い企画だが観客が少な
いように思う。PRの
方法を考えたらどうか。

“圧巻” 総勢 600 人による演奏

国保

は加入者の見通し

Q 加入者はどうな
っているか。

A 世帯数が五千百
十四世帯、被保
険者数は九千二百七十
九人で増加傾向にある。

Q ヘルスアップ事
業とは何か。

A 生活習慣病を予
防するために、
検診で予備軍をピック
アップして、個別にプ
ログラムを組んで実施
する。

介護

独自の施策を

Q 地域支援事業は
何をするのか。

A 要支援または要
介護1になりそ
うな方、なるおそれの
ある方などに対し、介
護予防事業を実施し自
立を支援するもの。



使ってみんさい（福祉センター）

下水

整備の完了は
いつか

Q 処理人口普及率
が80%を超えて
いるが、最終的には何
年度に終わるのか。

A 平成二十年代半
ばと考えている。

水道

おいしい水を

Q 「海田の水」の
ペットボトルは、
今年度どうするのか。

A 行事などで配布
するため五千本
製造する。

